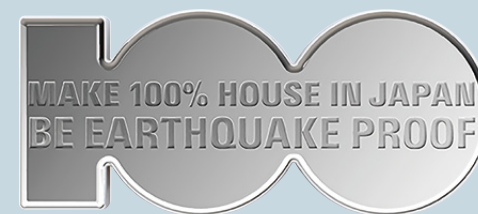


2026 報告書



日本の
家を
耐震に
100%

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-5 赤坂エイトワンビル7F

TEL : 03-6897-6789 e-mail : info@taishin100.or.jp

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会

「日本の家を100%耐震に。」

過去の数多の大地震しかり。日常を揺らす微細な地震群しかり。日本は私たちの誰もが実感する、世界有数の地震大国です。そうした国土に建っているにもかかわらず、日本の一般的な木造住宅の多くは、万全な耐震住宅とは言いがたい現実がありました。なぜでしょうか。その根幹を紐解くならば「建築基準法は、この国の住宅を地震から守るに十分とはいえない」という事実に行き当たりました。法を守ることは、必ずしも、地震から守られることではないのです。当法人が任意団体から発足して10年目の節目である、2025年4月に建築基準法が約20年ぶり、木造住宅の基準においては約40年ぶりに改正されます。

2025年の建築基準法改正をきっかけに、これから建つ新築住宅が日本の地震の実態に即し耐震住宅になっていくことを願っております。

そして、当法人の活動は、新築住宅だけでなく、いま現在、私たちが住み暮らす住宅。住人の手を離れた中古住宅。これらすべての住宅においても、あくまで日本の地震の実態に即して、文字通り「耐震100%」をめざしていくこと。いつまでも安全・安心に住み続けられる家を、日本に一棟でも増やしていくこと。一般社団法人耐震住宅100%実行委員会の理念を引き続き行ってまいります。

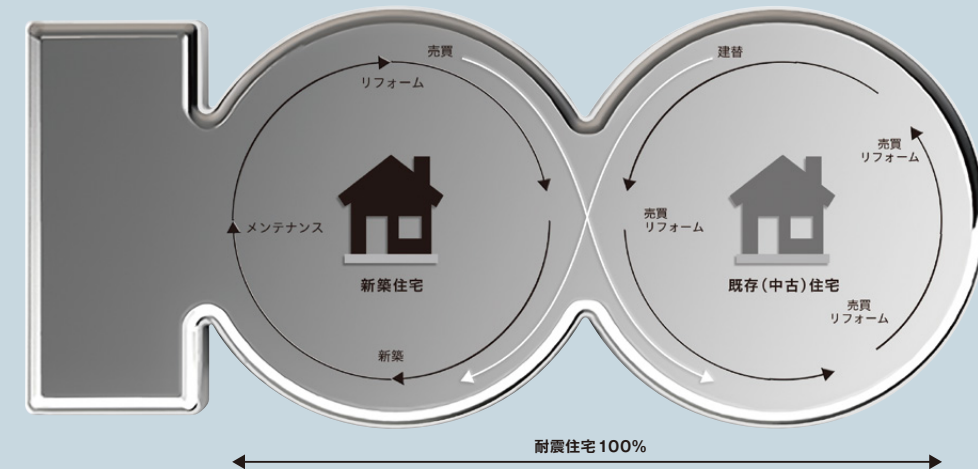


家は、まずは施主や住まい手のもの。しかし新築・中古を問わず、技術に裏付けられた確固たる耐震住宅が、一棟また一棟と増やしていくことで、住まい手の資産であることを超えて、社会全体の資産になりえます。それは社会を循環し、これからのすべての住まい手の安全とともに、住み続けていける「真の耐震住宅」を、私たちは全国200社近い会員の皆様と共に、地震が起きた後で人が死なないための家と町をつくるための普及啓発、社会活動に取り組んでいきます。

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会
代表理事 田鎖郁夫

活動方針

「地震で人が死なない家をつくり続ける」



Our Missions. 私たちの3つの約束

- 1 住宅の耐震性能の科学的検証により、あたらしい耐震基準を自主制定します。
- 2 新築、及び、既存住宅の耐震性能向上のための木造建築技術品を開発します。
- 3 新築からリフォームまで、住宅資産価値を高める各種サービスを提供します。



沿革

2014年

7月2日	株式会社エヌ・シー・エヌによる任意団体「耐震住宅100%実行委員会」を設立
9月1日	耐震住宅100%実行委員会 決起集会を開催
9月～12月	第1回「あなたの残したい建物コンテスト」開催 「清水の次郎長の生家」がグランプリに ～耐震改修工事の計画を開始～

2015年

3月14日	第1回ジャパンレジリエンスアワード2015 最優秀レジリエンス賞を受賞
5月15-17日	「ロハスデザイン大賞2014」(新宿御苑)にて、 耐震住宅啓蒙イベントを開催

2016年

11月17日	耐震住宅100%実行委員会 法人化準備委員会を設立
--------	---------------------------

2017年

7月7日	「清水の次郎長の生家」落成式
9月1日	一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会 設立 同・設立総会を開催
9月～	新築住宅における耐震基準に関する調査・研究を開始 【新耐震基準策定WG】 中古住宅に対する耐震改修工事に関する調査・研究を開始 【総合技術研究WG】

2018年

3月27日	「清水の次郎長の生家」、国の登録有形文化財（建造物）に登録
7月～10月	第1回「耐震住宅施工実績調査」を実施
9月4日	第1期定時社員総会開催 2018年度記念シンポジウム 開催(東京／国際文化会館) 基調講演：野口健氏(アルビニスト) 「地震が起きた後で死なないために」 耐震100推奨基準の策定【新耐震基準策定WG】 木質耐震シェルターの商品化に向けた開発【総合技術研究WG】

2019年

9月26日	第2期定時社員総会開催 2019年度記念シンポジウム 開催(東京／東京大学伊藤謝恩ホール) 基調講演：大月敏雄氏(東京大学教授)「町を住みなこす」 「木質耐震シェルター70K」商品発表・販売開始 耐震100推奨基準を発表
-------	--

2020年

3月13日	既存住宅の流通活性化への取り組みとして、国土交通省告示による「安心R住宅制度(特定既存住宅情報提供事業者団体登録制度)」に事業者団体として登録認可
9月29日	第3期定時社員総会開催(コロナ禍によりリモート開催)
12月23日	令和2年度住宅・建築生産性向上促進事業(うち、良質なストック形成、既存住宅流通・リフォーム市場の環境整備等に関する事業)に採択 採択名「安心R住宅普及促進に向けた不動産会社認知促進及び消費者利用促進キャンペーン」

2021年

3月	「木質耐震シェルター70K」が 大阪府耐震シェルター補助金に認定
4月	東京おもちゃ美術館(東京都新宿区四谷)に、 木質耐震シェルター70Kを使った「えほんのこや」オープン 【総合技術開発WG】
5月21日	第1回ON-LINEセミナー「建築基準法を断捨離しよう」開催 【新耐震基準策定WG】
6月16日	第2回ON-LINEセミナー「倒壊する家、しない家」開催 【新耐震基準策定WG】
9月8日	第3回ON-LINEセミナー「木造住宅の構造計算してみませんか」開催 【新耐震基準策定WG】
9月17日	第4期定時社員総会開催 2021年記念シンポジウム開催(東京／東京大学伊藤謝恩ホール) 基調講演：藤原岳史氏(株式会社note 代表取締役) テーマ：「NIPPONIA が目指す地方創生のこれから」
10月	「木質耐震シェルター70K」が 東京都の「耐震改修工法・装置」として認定
12月25日	「らくらくハウス」(東京都世田谷区玉川1-8-2) 木質耐震シェルター70Kによる耐震補強工事完了

2022年

3月	「らくらくハウス」(東京都世田谷区玉川1-8-2)が、「地域共生のいえづくり支援事業」の「地域共生のいえ」として登録
6月	全国48市区町村にて、耐震シェルター70Kが補助金認定
7月28日	「ヨコハマ防災展示会」横浜市役所に、耐震シェルター70K出展

9月21日	第5期定時社員総会開催 2022年記念シンポジウム開催(東京／東京大学伊藤謝恩ホール) 記念講演：「地域コミュニティの可能性」 社会システムデザイナー 武井浩三氏 基調講演：「自治体に取り組んでいる地域コミュニティ」 一般財団法人世田谷トラストまちづくり 山田翔太氏
9月27日	総合技術ワーキンググループ オンラインセミナー 開催 ～木質耐震シェルター70Kをわかりやすく解説～
10月	ムーンサン(フルーツネード専門店) 大分県昭和村に耐震シェルター70Kをによる改修工事完了
11月1日	あなたの地域コミュニティ 耐震化キャンペーン(第1期) 開催 草薙自治会館(静岡県静岡市)の耐震シェルター70Kによる改修工事決定

2023年

1月	あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン(2023年第1期) 愛媛県伊方町役場に耐震シェルター70K寄贈決定
2月1日	あなたの地域コミュニティ 耐震化キャンペーン(第2期) 開催 建部大社職員宿舎(滋賀県大津市)の耐震シェルター70Kによる改修工事決定
2月18日	川崎市主催「備えるフェスタ2023」 in ラゾーナ川崎プラザ広場 耐震シェルター70K 出展
3月8日	特定既存住宅情報提供事業者団体(安心R住宅事業者団体)として登録更新
5月1日	あなたの地域コミュニティ 耐震化キャンペーン(第3期) 開催
5月	あなたの地域コミュニティ 耐震化キャンペーン(第2期) 建部大社職員宿舎(滋賀県大津市)の耐震シェルター70Kによる改修工事完了 あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン(2023年第1期) 愛媛県伊方町役場に耐震シェルター70K実物展示
7月20-22日	第2回ヨコハマ防災展示会 耐震シェルター70K出展
9月	あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン(第1期) 草薙自治会館(静岡県静岡市)の耐震シェルター70Kによる改修工事完了
9月19日	第6期定時社員総会開催 2023年記念シンポジウム開催(東京／東京大学伊藤謝恩ホール) 記念講演：「関東大震災から100年・首都圏に存在する新たな火種」 ～首都直下、南海トラフ巨大地震と危機管理対策～ 地球物理学者長尾年恭氏
10月6-7日	ぎふ住宅フェア2023 会員企業・栃井建設工業様ご協力のもと耐震シェルター70K出展
10月25日	2023年度グッドデザイン賞を受賞
10月29日	東京都／耐震改修工法等の展示会耐震シェルター70K出展

2024年

2月17日	川崎市「備えるフェスタ2024」耐震シェルター70K出展
-------	------------------------------

4月1日	あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン 愛媛県伊方町主催 町役場耐震シェルター70K 常設展示中 メルマガ配信スタート(会員企業184社／1,425名に配信)
7月	愛知県豊川市主催 ゆうあいの里ふれあいセンター 耐震シェルター70K 期間展示
9月	横浜市主催 泉区役所 耐震シェルター70K 期間展示 岡山県主催 岡山県庁 耐震シェルター70K 展示モデル寄贈 能登半島地震被災地 耐震シェルター寄付事業 T様邸へ寄付による耐震改修化
10月	耐震住宅100%実行委員会会員数 200社突破 山形県防災学習館 耐震シェルター展示用モデル寄贈 岐阜県庁前住宅フェアに耐震シェルター70K展示 新潟県上越市直江津防災展示会に耐震シェルター70K展示
11月	愛媛県大洲市役所ホール 耐震シェルター展示用モデル寄贈 能登半島地震被災地 耐震シェルター寄付事業 N様邸へ寄付による耐震改修化 TAISHIN100 Standards 物件登録数 5,000件突破
12月	愛知県半田市主催 半田市役所へ耐震シェルター70K展示 草薙商店街 冬フェス2024 耐震シェルター70K展示 2024年 耐震シェルター70K販売実績 41棟

2025年

1月	宮城県仙台市 住宅フェア 耐震シェルター70K展示 三重県伊勢市 耐震イベント 耐震シェルター70K展示
2月	山口県防府市 耐震イベント 耐震シェルター70K展示
3月	大阪府茨木市市役所前広場防災イベント 耐震シェルター70K展示
8月	岡山県岡山市 岡山市役所 耐震シェルター70K展示 愛媛県八幡浜市 八幡浜市役所 耐震シェルター70K展示
9月	岡山県岡山市 岡山県庁舎 耐震シェルター70K展示
12月	2025年 耐震シェルター70K 累計出荷数 43棟

2026年

3月	大阪府茨木市 茨木市役所 耐震シェルター70K展示 大阪府東大阪市 東大阪市役所 耐震改修セミナー開催
5月	高知県高知市 ホームセンターブリコ 耐震シェルター70K展示 埼玉県狭山市 狭山市役所 耐震シェルター70K展示
6月	岡山県岡山市 岡山市役所 耐震シェルター70K展示
7月	愛知県尾張旭市 尾張旭市役所 耐震シェルター70K展示



財務ハイライト

貸借対照表 2026年6月30日現在

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	22,477,808
現金及び預金	18,092,243
売掛金	2,898,500
前払費用	1,378,880
貯蔵品	108,185
固定資産	4,211,685
有形固定資産	319,641
工具、器具及び備品	319,641
無形固定資産	3,892,044
商標権	168,744
ソフトウェア	3,723,300
資産合計	26,689,493

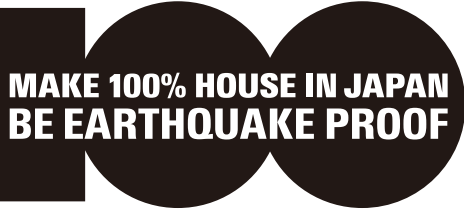
(負債の部)	
流動負債	5,837,060
買掛金	3,411,100
未払金	1,827,760
前受金	300,000
未払法人税等	70,000
未払消費税	228,200
負債合計	5,837,060
(正味財産の部)	
基金	0
一般正味財産	20,852,433
正味財産合計	20,852,433
負債・正味財産合計	26,689,493

(単位：円)

正味財産増減計算書 自2025年7月1日 至2026年6月30日

科目	金額
(経常損益の部)	
経常収益	45,704,793
事業収益	37,509,000
年会費	21,500,000
懇親会収入	0
物品販売収入	16,009,000
受取寄付金	8,195,793
受取寄付金	0
棚卸資産受贈益	8,195,793
経常費用	41,863,139
事業費用	14,429,000
物品販売事業費	14,429,000
管理費用	27,434,139
広告宣伝費	14,292,233
交際費	19,532
旅費交通費	186,298
通信費	95,965
消耗品費	26,850
支払手数料	2,402,887
諸会費	120,000
会議費	1,748,304
租税公課	9,518
弁護士税理士報酬	660,000
顧問料	6,067,000
減価償却費	1,805,552
寄付金	0
当期経常増減額	3,841,654
(経常外損益の部)	
経常外収益	47,793
受取利息	47,793
雑収入	0
経常外収益	1,837,571
雑損失	1,837,571
当期経常外増減額	△1,789,778
法人税、住民税及び事業税	70,000
当期一般正味財産増減額	1,981,876
当期指定正味財産増減額	0
基金受入額	0
正味財産期首残高	18,870,557
正味財産期末残高	20,852,433

(単位：円)



新耐震基準策定 WG	7・8
総合技術研究 WG	9・10・11・12
安心R住宅普及促進ネットワークWG	13・14
TAISHIN 普及啓発 WG	15・16
事務局の活動	17・18
会員名簿	19・20

真の耐震基準「TAISHIN100 Standards」



「許容応力度計算」＋「耐震等級3」

登録物件は8,400件まで増加中！

TAISHIN100 Standards 基準策定

当法人では、日本の木造住宅の耐震性に関して、最新の事例や科学的な調査に基づく研究活動を行ってきました。その結果として、地震大国日本における真の安全をめざした独自基準「TAISHIN100 Standards」を策定するに至りました。

また、今後も大きな地震に対して、現在の基準では不足がないかを検証するため、耐震シミュレーションによる調査を継続していきます。



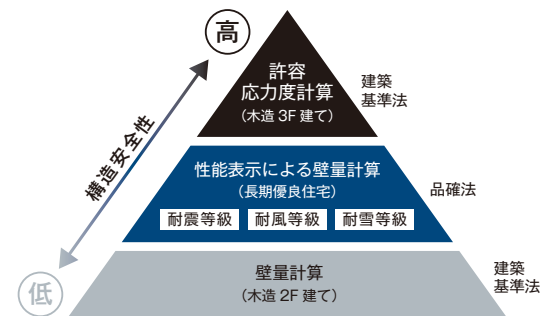
※2025年基準の「壁量」を比較したシミュレーション（対象は1プラン）を行ったところ、倒壊ラインは耐震等級3となりました。しかし、追加プランの検証を実施しているため、「壁量計算の耐震等級3」については検討中となります。
※耐震等級確認のために、品確法に基づく登録住宅性能評価機関により作成された、対象建物の耐震等級を証明した書類が必要です。

「TAISHIN100 Standards」を 策定した理由と方法

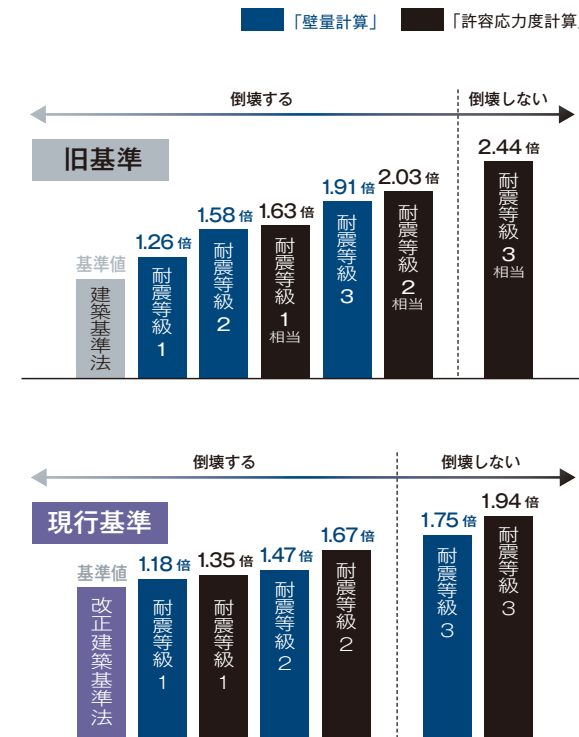
日本の住宅の耐震基準は、大きな地震・震災が起こる度に改定されてきました。しかし新たな地震・震災は、その想定をも超えてやってきます。2016年4月14日に発生した熊本地震（前震、本震共に震度7）において被災された住宅には、十分な耐震性（耐震等級2）が担保されていたにもかかわらず、倒壊してしまった事例が見受けられました。

当法人ではこの事象を解明するため、被災された実際の物件を構造計算し、壁量の妥当性を確認。併せてWall Statによる倒壊シミュレーションにて倒壊の有無を検証し、住宅の耐震性を定めた独自基準「TAISHIN100 Standards」を策定しました。

耐震性能の評価方法は複数存在している



評価方法による耐震性の違い（熊本地震シミュレーション）



TAISHIN100 Standardsの さらなる普及啓発

現在、「TAISHIN100 Standards」に登録された物件は8,400件を突破しました。この数字は、会員の皆様が「地震後も安心して住み続けられる家」を提供し続けていることの確かな証です。

今期も一棟でも「TAISHIN100 Standards」の対象物件を登録いただけるよう尽力してまいります。安全な住まいを日本全国に広めるため、皆様の引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

図書保存システムとしての、 TAISHIN100 Standards

TAISHIN100 Standards 物件登録サイトでは、真の耐震基準に適合している物件の「意匠」・「構造」・「省エネ」に関する図書を無償にて保存することが可能です。加えて、物件登録後に家歴保存システムとしても活用いただけます。耐震性能を満たした安全な中古住宅の需要の増加に伴い、「安心R住宅」制度の活用を見越して「物件の情報保管」をストックしておくことにお役立て下さい。



認定登録書を発行

TAISHIN100 Standards
登録書発行申請フォーム

耐震化技術をより身近なものにし、 社会に浸透していく「木質耐震シェルター 70K」



当法人では、新築からリフォームまで、木造住宅の包括的な耐震化技術の研究開発、およびその実用化を推進しています。

地震・台風などの自然災害の多い日本では、住宅の耐震化は人命を守るために必須といえます。しかしながら新築住宅の耐震化と違い、既存の住宅の耐震化はなかなか進まないのが現状です。その原因としては、
①費用の負担 ②生活面が煩わしくなる ③効果に対する信用性の問題 ④信頼できる情報の不足、等が挙げられます。

当法人では、これらの問題点を解決するような耐震化の仕組みを研究し、日本初、木造ラーメンフレームである「木質耐震シェルター 70K」

として商品化しております。これは、住宅全体を耐震改修するのではなく、寝室などの個室、リビングルームなど、既存住宅内の部屋単位で設置することができるのが特徴の耐震シェルターです。大掛かりな耐震改修工事と比べて短期間で設置でき、住宅に住まい続けながらの工事も可能で、しかもシンプルで美しい木質フレームは、そのまま意匠として既存建物にもなじんだ空間デザインを実現できます。

「木質耐震シェルター70K」は、登録有形文化財にも指定された、江戸時代末期建設の「清水次郎長生家（清水市）」を当法人が耐震改修した際に用いたフレームの技術を、一般住宅向けに応用したものです。

1 全国公共防災イベントへの出展、防災啓発活動

全国47都道府県へのイベント開催に向け、地方自治体からの問い合わせに対して、行政とともに耐震シェルターを通じて「命を守る」共同プロジェクトを推進しています。
― 木質耐震シェルター70Kは、多くの自治体で補助金制度の対象となる可能性があります。

耐震シェルター設置による開催イベント一覧

滋賀県東近江市主催

とがわ防災フェスタ
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年7月19日 楠亀工務店



愛知県豊川市主催

ゆうあいの里ふれあいセンター
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年7月28日



岡山県庁主催

防災週間 啓発活動
岡山県庁ホール
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年9月1日～5日

OHK 岡山放送TV 取材



内閣府主催

ぼうさいこくたい2025 in 新潟
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
耐震シェルター ブース出展

2025年9月6日～7日



岡山県主催
(一社)木材組合連合会主催

おかやま木材フェスティバル
岡山イオンモール 未来スクエア
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年10月26日
院庄林業と共同展示・啓発



湘南キッズデイ実行委員会主催

湘南キッズデイ
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年11月1日～2日
サンキホーム株式会社



岡山県庁、岡山県倉敷市主催

くらしき防災フェア
くらしきボートレース場 特設会場
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年11月22日～23日



神奈川県川崎市主催

川崎市備えるフェスタ2025
小田急新百合ヶ丘駅
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年12月6日



山梨県南アルプス市主催

耐震シェルター展示啓発協力
市宮子供施設
耐震シェルター 70K 実物を展示

2025年11月23日～ 常設展示



山口県防府市商工会議所主催

住宅イベント
耐震シェルター 70K 実物を展示

2026年2月8日
無印良品の家 山口店 / 株式会社銘建



大阪府大東市主催

サーティ de 防災
大東市立文化ホール(サーティーホール)
耐震シェルター 70K 実物を展示

2026年2月18日～23日
株式会社マサキ工務店



大阪府茨木市主催

防災イベント
市役所前広場
耐震シェルター 70K 実物を展示

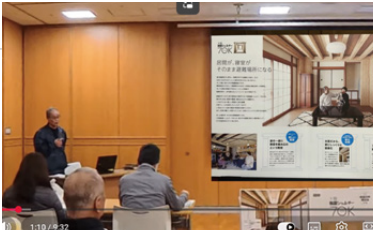
2026年3月15日
株式会社エッグ住まい工房



東大阪市主催

耐震改修セミナー
講師：マサキ工務店
政木社長
東大阪市役所

2026年3月21日



株式会社山西主催

耐震リフォームイベント
株式会社山西 弥富工場
耐震シェルター 70K 実物を展示

2026年5月22日～23日



埼玉県狭山市主催

耐震啓発
狭山市役所
耐震シェルター 70K 実物を展示

2026年5月25日～28日



2 被災地への耐震シェルター70K 寄付活動

2024年1月1日に起こった能登半島地震をうけ被害のあった家屋への耐震シェルター 70Kの寄付活動をしています。

寄贈 耐震シェルター 70K

石川県能登町 S 邸

施工：宮部建設株式会社

2025年8月



3 自治体との耐震普及活動への連携、協賛

ヨコハマ市民まち普請活動応援団体として協賛



あなたの
地域コミュニティ
耐震化キャンペーン
岡山建築士協会へ寄付

4 耐震シェルター 70Kの設置施工状況

2025年度も多くのご自宅に不安を抱える個人の方の声をお聞きし、エリアの会員施工をご紹介。また、補助金情報などの各自治体の情報を提供するなど、木質耐震シェルター 70Kを通じて、耐震化を進めています。
さらに、各種のホームセンターなど商業店舗を通じた耐震シェルターの販売も始まっております。

2024年7月～2025年6月度 納入物件数
49ユニット 販売:35ユニット／寄付:14ユニット
2025年7月～2026年6月度 納入物件数
34ユニット 販売:18ユニット／寄付:16ユニット

5 販促ツール・イベントツール

木質耐震シェルター70Kパンフレットを刷新しました！

耐震シェルターの普及拡大に伴い、販売ツールの提供を行っております。展示用の耐震シェルター実物モックアップを作成、イベント用のぼり、掲示ポスターと合わせて各地の会員様にもイベント・販促にてご活用頂いております。



会員ページ

各種広告物、シミュレーション動画、施工事例集などのデータがダウンロードできます。

より安心・安全な既存（中古）住宅普及のために 真の耐震住宅を流通させる



安心R住宅制度は、既存住宅（いわゆる中古住宅）の品質と安全性を可視化し、安心して購入・選択できる住宅を普及させるために、国が創設した仕組みです。当法人は2020年3月13日、国土交通省よりこの制度（特定既存住宅情報提供事業者団体登録制度）の事業団体として登録されました。

中古住宅という言葉には、「古い」「壊れやすい」「不安」といった負のイメージが根強く残っています。そうした状況を変えるために、「新耐震基準等に適合」「インスペクション（建物状況調査等）の実施」「リフォーム履歴情報の提供」などの基準を設け、情報の整った既存住宅を「安心R住宅」として認定。専用ロゴマークの使用を許可することで、信頼性のある住宅の流通を後押しするための制度です。

既存住宅市場にも確かな耐震基準

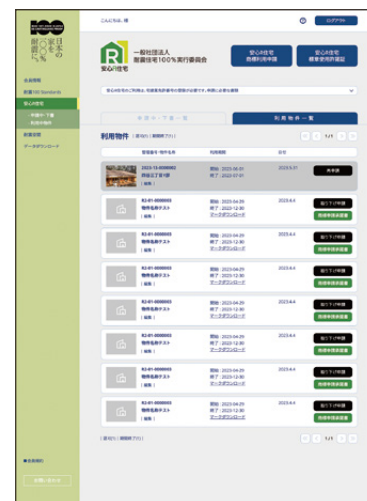
当法人は設立当初より、日本全国の工務店や住宅関連事業者と連携しながら、地域に根ざした住宅づくりと、地震に強い住まいの普及に取り組んできました。「地震で人が死なない家づくり」を実現するためには、新築だけでなく、既存住宅市場にも確かな耐震基準が必要です。安心R住宅制度の運用を通じ、私たちは耐震住宅の基盤を整えることを目指しています。

安心R住宅普及に向けたシステムづくり

既存中古住宅においても「地震で人が死なない家づくり」という理念に変わりはありません。そこで安心R住宅で必要とされる基準を、当法人独自のものに解釈し、より耐震性の高い住宅の普及活動に努めます。Taishin100 Standardsというシステムをコアに、安心R住宅の要件を満たした耐震住宅をデータ管理。このデータベースに登録された住宅であれば、必要な書類がすでに整っているため、安心R住宅マークの申請・審査がスムーズに進みます。制度の信頼性を高めるだけでなく、住宅流通の効率化にも寄与していきます。



TAISHIN100 Standardsに登録済みの物件なら、必要書類が揃っているので、安心Rマーク利用申請がスムーズに行えます。



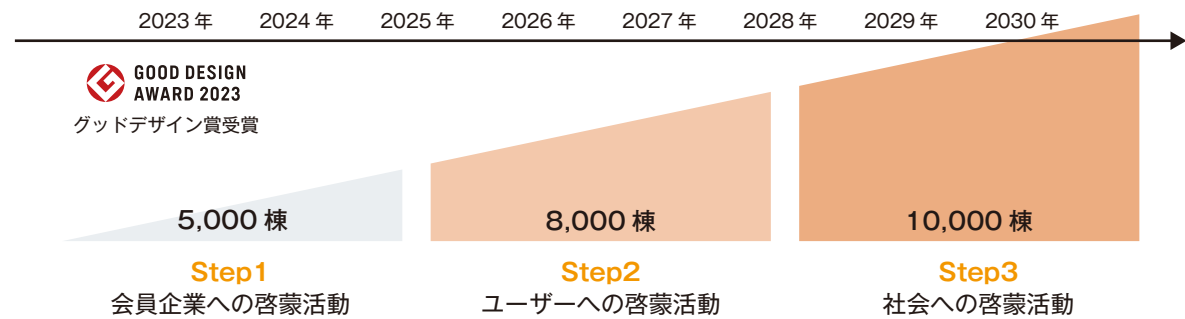
当法人認定の安心Rマーク

真の耐震住宅を循環させるために

耐震性を備えた住宅を社会に流通させることは、単に「安全な家を提供する」だけではありません。耐震基準をクリアした住宅が、中古から新築へ、新築から中古へと循環しながら活用されていくことで、私たちは「真の耐震住宅のライフサイクル」を社会に根づかせようとしています。地震に強く、永く住み続けられる住宅を、誰もが選びやすくなる社会の実現へ。安心R住宅制度とともに「住宅の安全性と透明性」を担保する仕組みをつくっていきたいと思います。



地震大国日本で必要な「真の耐震基準」を より多くの人々が正しく理解するために



地震後も住み続けられる家＝TAISHIN100 Standardsへの登録数 2030年までに 10,000 棟 を目標に段階的に啓蒙活動を

当ワーキンググループ(WG)は第七期に新設されました。

全 WG の活動を横断的に連携させ、「真に必要な耐震基準を、誰に・どのように届けるか」をミッションに掲げています。

昨年度の会員企業への啓蒙活動を通じ、TAISHIN100 Standards が 8,000 棟を超えましたので本年度はユーザーへの啓蒙活動へと移行していきます。

2023 年活動が認められ「グッドデザイン賞」を受賞しました

私たち一般社団法人耐震住宅 100% 実行委員会は、2014 年の設立以来「地震で人が死なない家づくり」を理念とし、日本に安全・安心に住み続けられる家を、一棟でも多く増やしていくための社会活動に取り組んでまいりました。そして、「真の耐震基準」の策定、それに伴う普及啓発活動が評価され 2023 年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞するに至りました。



会員 223 社の皆様とともに普及啓発活動を推進するために、さまざまな情報とサービスを準備



プレスリリース

対外的な情報発信の強化を目的として、広報プラットフォーム「PR TIMES」を活用し、プレスリリースを継続的に発信しています。より多くの方に当委員会の活動や理念を知っていただくため、タイムリーな話題や社会的関心の高いテーマを中心に情報を発信し、認知拡大に努めています。

META 広告での耐震シェルター 70K 認知活動

当委員会が提供させていただいている、耐震シェルター 70K を全国の皆様へご紹介させていただくべく、META での広告を展開させていただいております。この広告により、より多くのお客様へ耐震シェルター 70K の認知を広げたいと考えております。

新会員証の作成

会員企業の皆様に対し、当委員会の一員であることを再認識いただく機会として、新たに会員証を作成・送付しました。各会員様の専用 QR も用意し、委員会への帰属意識や活動への参加意欲を高めることを目的としています。

メールマガジン

会員企業の皆様に対し、当委員会の最新の活動状況や関連情報をリアルタイムでお届けする手段として、月 1 回のメールマガジンを定期配信しております。継続的な情報共有により、会員の皆様とのつながりを深めるとともに、委員会活動への理解と参加意識の向上を図っています。

HP 新設

これまで各 WG ごとに分かれていたページ構成を見直し、サービスごとの導線を整理・再構成しました。また、トップページに登録実績や納入数を「数字」で表示することで、当委員会の取り組みを一目で把握できるよう可視化を図りました。

ランディングページ作成

能登半島地震以降、当委員会へのお問い合わせが急増したことを受け、主要サービスへのアクセス性を高めるために、「Taishin100 Standards」および「耐震シェルター 70K」の専用ランディングページを新たに作成しました。それぞれの特徴・導入メリットを簡潔にまとめ、サービスへの第一歩となる入口として機能しています。

事務局の活動 第9期

第9期は、理事会を4回開催し、以下の内容について決議・報告を実施いたしました。

第1回理事会（第29回）

日時：2025年8月19日（火）
場所：リモート開催

承認事項

- ・会員加入状況
- ・第9期 収支状況報告

決議事項

- ・第8期 決算報告

【総合技術研究WG】報告事項

『地域と行政とともに耐震シェルターを通じた「命を守る」プロジェクト』

1. 全国の公共防災イベントへの出展・寄贈
2. 被災地への耐震シェルター寄付
3. あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン
4. 耐震シェルター販売状況
5. 営業活動支援（販売ツールイベントセット）

【新耐震基準策定WG】報告事項

1. TAISHIN100Standards 物件登録の状況
2. 能登波のシミュレーション
壁量基準改定に伴うシミュレーション結果報告
3. 今期の方針

【TAISHIN普及啓発WG】報告事項

1. Webサイトリニューアル サービスパンフレット 会員証作成の確認
2. SNS広告について
3. 今期予算・スケジュール

【安心R住宅普及促進ネットワークWG】報告事項

1. 安心R住宅の啓蒙と認定書の発行に向けた体制整備
2. 他社とのコラボレーションの検討
3. 補助金事業や各種イベントや大会への提案と活用

第2回理事会（第30回）

日時：2025年11月18日（火）
場所：リモート開催

承認事項

- ・会員加入状況
- ・第9期 収支状況報告

【総合技術研究WG】報告事項

『地域と行政とともに耐震シェルターを通じた「命を守る」プロジェクト』

1. 全国の公共防災イベントへの出展・寄贈
2. 被災地への耐震シェルター寄付
3. あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン
4. 耐震シェルター販売状況
5. 営業活動支援（販売ツールイベントセット）
6. 来期予算について

【新耐震基準策定WG】報告事項

1. TAISHIN100Standards 物件登録の状況
2. TAISHINシミュレーション追加検証について
3. 外部協力者様の紹介
4. TAISHIN100Standards 追加検証スケジュール
5. 来期方針・予算について

【TAISHIN普及啓発WG】報告事項

1. TAISHIN普及啓発WGについて
2. Webサイトリニューアル サービスパンフレット会員証作成の確認
3. SNS広告について
4. 今期予算・スケジュール

【安心R住宅普及促進ネットワークWG】報告事項

1. 安心R住宅の啓蒙と認定書の発行に向けた体制整備
2. 他社とのコラボレーションの検討
3. 補助金事業や各種イベントや大会への提案と活用

第3回理事会（第31回）

日時：2026年2月17日（火）
場所：リモート開催

承認事項

- ・会員加入状況
- ・第9期 収支状況報告

相談事項

- ・残価設定型ローンについて

【総合技術研究WG】報告事項

『地域と行政とともに耐震シェルターを通じた「命を守る」プロジェクト』

1. 全国の公共防災イベントへの出展・寄贈
2. 被災地への耐震シェルター寄付
3. あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン
4. 耐震シェルター販売状況
5. 営業活動支援（販売ツールイベントセット）

【新耐震基準策定WG】報告事項

1. TAISHIN100Standards 物件登録の状況
2. 登録条件の改定について
3. TAISHIN100Standards 説明会開催について
4. 今後のスケジュールについて

【TAISHIN普及啓発WG】報告事項

1. プロモーション計画について
2. TAISHIN普及啓発ロードマップ
3. TAISHIN100%のために
4. 現状の活動報告

【安心R住宅普及促進ネットワークWG】報告事項

1. 安心R住宅の啓蒙と認定書の発行に向けた体制整備
2. 他社とのコラボレーションの検討
3. 補助金事業や各種イベントや大会への提案と活用

第4回理事会（第32回）

日時：2026年5月19日（火）
場所：リモート開催

承認事項

- ・会員加入状況
- ・第9期 収支状況報告

【総合技術研究WG】報告事項

『地域と行政とともに耐震シェルターを通じた「命を守る」プロジェクト』

1. 全国の公共防災イベントへの出展・寄贈
2. 被災地への耐震シェルター寄付
3. あなたの地域コミュニティ耐震化キャンペーン
4. 耐震シェルターで安心安全な場所を増やす活動
5. 営業活動支援（販売ツールイベントセット）

【新耐震基準策定WG】報告事項

1. TAISHIN100Standards 物件登録の状況
2. 追加検証・スケジュールについて
3. 外部協力者様の紹介
4. 来期方針・予算について

【TAISHIN普及啓発WG】報告事項

1. プロモーション計画について
2. TAISHIN普及啓発ロードマップ
3. 今後の施策について
4. 来期予算について

【安心R住宅普及促進ネットワークWG】報告事項

1. 安心R住宅の啓蒙と認定書の発行に向けた体制整備
2. 他社とのコラボレーションの検討
3. 補助金事業や各種イベントや大会への提案と活用

理事・監事

代表理事	田鎖 郁夫	株式会社エヌ・シー・エヌ 代表取締役
副代表理事	笹川 晋也	株式会社エーティーエム建築 代表取締役会長
副代表理事	酒井 良子	松代建設工業株式会社 代表取締役副社長
理事	秋山 浩史	株式会社アキヤマ 代表取締役社長
理事	星野 貴行	株式会社星野建築事務所 代表取締役
理事	宮部 英門	宮部建設株式会社 代表取締役
理事	高倉 潤	FDM株式会社 代表取締役社長
理事	福田 明伸	フクダ・ロングライフデザイン株式会社 代表取締役
理事	渡邊 浩	栃井建設工業株式会社 取締役会長
理事	丹羽 八州男	ニケンハウジング株式会社 代表取締役
理事	深澤 彰司	株式会社テラジマアーキテクツ 取締役

監事	小針 美玲	株式会社KURASU 代表取締役
----	-------	------------------

(敬称略)



会員

北海道・東北地方

- 北海道
- 株式会社ウッディークラフト
 - 紡株式会社

- 岩手県
- 株式会社ジョイホーム
 - 花住ホーム株式会社
 - 有限会社吉田建築

- 宮城県
- 株式会社カネソ 曽根建業
- 秋田県
- 株式会社和賀組
- 山形県
- 株式会社未来工房

関東

- 茨城県
- エム・ランド建設株式会社
 - 株式会社Kibaco
 - 株式会社クラフト
 - 株式会社サンハウス
 - 富張興業株式会社
 - MIRIZE Lab株式会社

- 栃木県
- 株式会社アイシークリエーション 一級建築士事務所
 - 株式会社川堀工務店
 - 株式会社山口建設

- 群馬県
- 株式会社オムニバス
 - 渋沢テクノ建設株式会社
 - 株式会社関工務所
 - トウショウレックス株式会社

- 埼玉県
- 川木建設株式会社
 - JUSTICE 株式会社
 - 株式会社住創館
 - 株式会社高砂建設
 - 株式会社NEAT

- 千葉県
- 株式会社アイナデベロップメント
 - 株式会社グリーンランド
 - KONアーキテクト工房株式会社
 - 株式会社コージーライフ
 - 株式会社大三商行
 - 株式会社ムラセ
 - 有限会社ライオンハウス
 - ワイクレスト株式会社

- 東京都
- 株式会社アーキ・モーダ
 - 株式会社アールシーコア
 - 株式会社アイホームズ
 - 株式会社綾部工務店
 - 岩戸建設株式会社
 - 株式会社エスケーホーム
 - 株式会社エヌ・シー・エヌ
 - 株式会社オーワークス
 - 小川建設株式会社
 - 株式会社小田急ハウジング
 - クウェスト株式会社
 - 株式会社KURASU
 - 株式会社ケーナイン
 - 株式会社興和アークビルド
 - 株式会社 CONY JAPAN
 - 有限会社小宮山工務店
 - 株式会社素箱

- 東京都
- 一般社団法人耐震性能見える化協会
 - 株式会社辻村工務店
 - 株式会社テラジマアーキテクツ
 - 株式会社東京組
 - 株式会社中島松男工務店
 - ネクストイノベーション株式会社
 - 株式会社ハウステックス
 - 株式会社八幡
 - 株式会社ビルドスタイル
 - 株式会社ホープス
 - 株式会社ミュージズの家
 - 株式会社MUJI HOUSE
 - 結設計 一級建築士事務所
 - アサヒハウジング有限会社
- 神奈川県
- 株式会社アン・パブリシティ
 - 株式会社エムテック
 - 株式会社Ogawa Tec.
 - 柏倉建設株式会社
 - 株式会社キリガヤ
 - case IT株式会社
 - 株式会社斉藤建設
 - サンキホーム株式会社
 - 志馬建設株式会社
 - 株式会社スタジオカーサ
 - 株式会社ダイトー建設不動産
 - 株式会社東栄ビルド
 - 株式会社富士建設
 - 株式会社細田建築設計工房
 - 円徳建工株式会社
 - 矢島建設工業株式会社
 - YADOKARI株式会社
 - 株式会社山木屋建設
 - 株式会社リモルデザイン

甲信越・北陸

- 新潟県
- AMAZING COMPANY 株式会社
 - 株式会社坂本建築設計事務所
 - 株式会社二幸住建
 - 株式会社星野建築事務所
 - 吉川不動産株式会社

- 石川県
- 株式会社CONCEPT 建築設計
- 長野県
- 岩村建設株式会社
 - 西日本グッドパートナー株式会社
 - ホクシンハウス株式会社
 - 松代建設工業株式会社

東海

- 岐阜県
- セブン工業株式会社
 - 有限会社たけひろ建築工房
 - 栃井建設工業株式会社
 - 株式会社日伸建設
 - 古川製材株式会社
 - 宮部建設株式会社
 - 株式会社ミノワ

- 静岡県
- 株式会社アキヤマ
 - 有限会社インターコラボデザイン
 - 株式会社梅原建設
 - 近藤建設工業株式会社
 - 株式会社島崎創建

- 静岡県
- 杉森建設株式会社
 - タイコウハウス株式会社
 - ななとトンカチ株式会社
 - 株式会社平成建設
 - 株式会社ヤガワ
 - 令和ハウス株式会社
 - 株式会社ロージーライフ
 - 株式会社アールプランナー
 - 株式会社アニバーサリーホーム
 - 株式会社イトコー
 - 岡田建設
 - 株式会社木崎建築
 - 株式会社kotori
 - 有限会社コバヤシホーム
 - 株式会社JED
 - 株式会社住和
 - 有限会社高橋建設
 - たかひら住建
 - ニケンハウジング株式会社
 - 株式会社PASSIVE DESIGN COME HOME
 - 株式会社ネクサスアーキテクト
 - 水嶋建設株式会社
 - 株式会社名東木材
 - 株式会社山西
 - 株式会社和工務店

近畿

- 三重県
- 磯田建設株式会社
 - 有限会社北山建築
 - 株式会社東産業
 - ハウスクラフト株式会社

- 滋賀県
- 株式会社楠亀工務店
 - 株式会社匠工房
 - 西村建設株式会社
 - 株式会社 マキ不動産販売

- 京都府
- 株式会社サンキ建設
 - 株式会社住まい設計工房
 - 株式会社デザオ建設
 - 株式会社ビルド・ワークス

- 大阪府
- 株式会社アーキテクト
 - アドヴァンスアーキテクツ株式会社
 - いち徳建設株式会社
 - 株式会社EMS S
 - 株式会社エッグ住まいる工房
 - 株式会社岡本銘木店
 - 有限会社紙谷工務店
 - 株式会社KEN建築工房
 - 厚生住宅建設株式会社
 - 株式会社甲和ビルド
 - 株式会社じょぶ
 - 株式会社新名工務店
 - 株式会社タイコーアーキテクト
 - 株式会社仲昌
 - 株式会社ネルフ
 - 株式会社パワーシステム
 - 株式会社ひかり工務店
 - フクダ・ロングライフデザイン株式会社
 - 株式会社マサキ工務店
 - 株式会社松原工務店

- 大阪府
- マルコマ株式会社
- 兵庫県
- 株式会社atelier SUBACO
 - 株式会社戎工務店
 - 有限会社小田製材所
 - 三陽建設株式会社
 - 株式会社三和建設
 - 株式会社ツダ

- 奈良県
- はだしの家 株式会社＝高谷工務店
 - 株式会社あおぞらホーム
 - 株式会社エーティーエム建築
 - 株式会社渋谷
 - 天理集成材株式会社

- 和歌山県
- 株式会社マイ工務店
 - 株式会社浅井良工務店
 - 株式会社西峰工務店

中国

- 鳥取県
- 株式会社日新
- 岡山県
- 院庄林業株式会社
 - 株式会社坪井
 - 株式会社ネクサスアーキテクト
 - 株式会社バウムスタイルアーキテクト
 - 銘建工業株式会社
 - 株式会社LISTAR

- 広島県
- 株式会社ウエカド
 - 株式会社エヌテック

- 山口県
- 株式会社銘建

四国

- 香川県
- 株式会社創芸
 - 株式会社富山総合建築
- 愛媛県
- 株式会社アレス
 - 株式会社ウィンウィンホーム
 - カジワラホーム株式会社
 - 株式会社サイプレス・スナダヤ
 - TOAHOME株式会社

- 高知県
- 株式会社フタガミ

九州・沖縄

- 福岡県
- 株式会社アースティック
 - 株式会社オカショー
 - 株式会社共和住宅
 - 株式会社DAISEI
 - 悠悠ホーム株式会社
- 長崎県
- イーデザインホーム株式会社
 - 株式会社富建

- 熊本県
- 株式会社すまい工房
 - 株式会社三友工務店
 - 株式会社Lib Work
 - 株式会社リュディックホーム

- 大分県
- FDM株式会社
 - 有限会社IP創研
- 宮崎県
- ランバー宮崎協同組合
- 鹿児島県
- 株式会社住まいず

MEMO